

だい じ ほっかいどう かちく かいりょう ぞうしよく けいかく
第11次北海道家畜改良増殖計画
そあん がいよう ばん
素案の概要（やさしい版）

「おとなのみなさまへ」

この資料は「北海道家畜改良増殖計画」の策定に当たって、
こどものみなさんの意見を聴くためにつくりました。

ぜひお子様と一緒に読みください。

なお、大人向けの意見募集も行っておりますので、下記ホームページをご覧ください。



<https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ns/tss/240376.html>



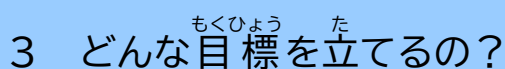
かちく かいりょう
1 家畜の改良ってなに？

かちく うし ぶた うま にんげん せいかつ やくだ
家畜とは、牛、豚、馬、にわとりなど、人間の生活に役立てるために
しよく かいりょう ぞうしよく
飼育されている動物のことです。家畜の改良とは、すぐれた能力を持
かちく ぶ けいりょう ぞうしよく
つ家畜を増やすために、優秀な家畜を選抜し、子どもに能力を引き継
がせ、さらに能力を高めていくことを言います。

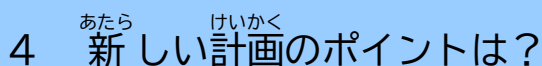


けいかく つく
2 なんのために計画を作るの？

ながねん かんけいしゃ とりくみ ほっかいどう かちく せいさんせい のうりよく
長年にわたる関係者の取組により、北海道の家畜の生産性などの能力は
おお こうじょう こんご しょうひしゃ ひんしつ かかく
大きく向上しました。今後も、消費者から求められる「品質」や「価格」
りようめん つよ ちくさんぶつ あんていてき きょうきゅう かちく
の両面で「強み」のある畜産物を安定的に供給していくために、家畜の
のうりよく たいけい とうすう ねんご ねんご もくひょう
能力、体型、頭数などについて、10年後（にわとりは5年後）の目標
を定め、関係する皆さんが一緒になって目標の達成に取り組むために計画
を策定します。



また、家畜の能力を最大限発揮させるために、家畜を健康的に飼育する技術など、生産者が「能力を向上させる取組」についても、一緒に記載しています。



また、肉用牛については、令和9年度に開催する全国和牛能力共進会
北海道大会をきっかけとした和牛の生産拡大に向け、短い期間で大きく育
つ牛への改良などを目指しています。

パソコンやスマートフォンなどから、あなたの意見を簡単に
出すことができます！

